

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【春野小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> 児童の真の学力の育成 基礎学力(読解力) 情報活用能力 コミュニケーション能力
実施する学力向上策 【時期・頻度】	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の読書タイムと図書室の戦略的活用; 昨年度効果がみられた「おすすめの本」コーナーの充実とイベントの継続。【業前の活動、キャンペーン実施】 ○記述の「型(モデル)」の提示と活用; 読み取りや記述が苦手な児童へ、補助資料や文章構成のモデルを提示した授業の実施。【各単元の記述場面において適宜】 ○思考ツール(ツッキングツール)の活用; 情報を整理・比較する際、ICT機器上で図解等を用いることで、表現へのハードルを下げる。【各教科の探究、まとめ場面】

⑤	年度末評価
学力向上策の 実施状況	評価(※) ↓ 1 結果分析(管理職・学年主任等) 2 詳細分析(学年・教科担当) 3 分析共有(児童生徒の実態把握)
今年度の成果と 次年度の課題	↓ 1 学校全体での取組 2 単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 3 中間評価を経た取組 4 調査結果を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	↓ 1 学校全体での取組 2 単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 3 調査問題を活用した授業
結果から考えられる 児童生徒の実態	

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
結果から考えられる 児童生徒の実態	

③	中間評価
学力向上策の 実施状況	評価(※) ↓ 1 学校全体での取組 2 単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 3 中間評価を経た取組 4 調査結果を活用した授業
学力向上策の 見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)